

借入状況等申告書

1 他金融機関等からの借入状況
他金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○をしてください。

Table with 8 columns: 住宅金融支援機構, 信用金庫, 地方公共団体による住宅融資等, 有・無, 銀行, 信用組合, 互助会, 有・無, 農業協同組合, 消費者金融, 個人, 有・無, 労働金庫, 信販会社, その他, 有・無

他の金融機関からの借入状況等の詳細記入欄
上記で「有」に○をしたものについて記入し、償還予定表の写しを添付してください。

Table with 6 columns: 借入先, 借入年月日, 借入額(万円), 借入希望月の月末残高(円), 毎月償還額(円), 賞与償還額(円). Includes sections for 既借入分 and 新規借入分.

2 共済組合等からの借入状況記入欄
他の共済組合等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○をしてください。

Table with 2 columns: 他市町村職員共済組合、都市職員共済組合または指定都市職員共済組合で貸付を借入していたことがあるか。 ※他の組合で借入していたことがある場合は、別途「貸付事故の有無に係る申告(様式)」の提出が必要です。 有・無

当共済組合からの借入状況等の詳細記入欄
残高があるものについて記入してください。

Table with 6 columns: 貸付種類, 貸付番号, 借入年月日, 借入額(万円), 借入希望月の月末残高(円), 毎月償還額(円), 賞与償還額(円). Includes sections for 既借入分 and 新規借入分.

Summary row with 4 columns: 毎月償還合計額 (A) + (B) + (C) + (D), (E), 賞与償還合計額 (F) + (G) + (H) + (I), (J)

3 給料月額に対する毎月の償還額の割合
給料月額 (K) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付できません。

Table with 3 columns: 毎月償還額 (E), 給料月額 (K), 割合% [E÷K×100] (小数点第2位を四捨五入)

4 年収額に対する年間償還額の割合
年収額 (M) に対する年間償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付できません。

Table with 3 columns: 年間償還額 (L) [E×12+J×2], 年収額 (M) [K×12+K×4], 割合% [L÷M×100] (小数点第2位を四捨五入)

給料が減額されている場合は、次の算定式により求めた額を「給料月額 (K)」および「年収額 (M)」として用いてください。

- 減額後の「給料月額 (K)」 = 給料月額 × (1 - 貸付月の休業予定 (申請) 時間 / 貸付月の正規の勤務時間)
- 減額後の「年収額 (M)」 = 減額後の「給料月額 (K)」 × 12 + 減額後の「給料月額 (K)」 × 4

短時間勤務職員については、給料を「報酬」と読み替えて記入してください。

私の借入状況は上記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

- 1 この申告について、所属所長が確認すること。
- 2 裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
- 3 この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従うこと。

令和 年 月 日
福井県市町村職員共済組合理事長 様

申込人氏名



記入上の注意

- 1 申込人は、1～4の項目について、すべて記入してください。
- 2 「1 他の金融機関等からの借入状況」中、既借入分については、申込日現在において他の金融機関等から借入をしているすべてのものについて記入してください。
また、同中、新規借入分については、今回の共済組合からの貸付と同一事由により住宅金融支援機構、銀行等から借入を行うすべてのものを記入してください。
- 3 他の金融機関等から既に借入れている場合または新規借入をする場合は、申込日の属する月の弁済額が確認できる書類（融資決定通知書、償還表等）の写しを添付してください。
また、以前に共済組合から貸付を受けたときに申告した他の金融機関からの借入が完済した場合は、その完済がわかる書類（完済証明、登記簿謄本（乙区欄）等）の写しを添付してください。
- 4 申込人が連帯債務を負っている借入金がある場合または申込人が連帯債務者として新規の借入を行う場合も、「他の金融機関からの借入状況等の詳細記入欄」に記入してください。
その場合は、申込人が実際に支払う額にかかわらず、債権者に支払うべき毎月の返済額の1／2および賞与時の返済額の1／2の金額を、それぞれ「毎月償還額」および「賞与償還額」として記入してください。
連帯債務者が3人以上いる場合も、債務者に支払うべき額の1／2を記入してください。
- 5 「2 共済組合等からの借入状況記入欄」中、毎月償還額については、償還表による金額を記入してください。
修学貸付で据置している場合は、据置終了後の償還表による金額を記入してください。
- 6 「3 給料月額に対する毎月償還額の割合」について、給料（または報酬）月額に対する毎月の償還額の割合が30％を超えている場合は、貸付を行いません。
- 7 「4 年収額に対する年間償還額の割合」について、年収額に対する年間償還額の割合が30％を超えている場合には、貸付を行いません。
- 8 給与（または報酬）の差押を受けている間は、貸付を行えません。
- 9 必要に応じてその他確認資料の提出を求めることがあります。